

薬用石鹼水Bの殺菌効力試験

履歴No.102

2023年04月12日実施

【試験方法】

試験液50mlに菌液(大腸菌)0.5mlを混合し、30秒後の経時変化を混釈法にて観察した。

使用培地:TSA

希釈液:0.85%生理食塩水にて10倍段階希釈で 10^{-6} 倍まで希釈

【使用菌の培養】

E.c.

一次培養 2023年04月08日 10:40 ~ 2023年04月10日 10:50 25°C培養

二次培養 2023年04月10日 10:50 ~ 2023年04月12日 10:30 25°C培養

【菌数測定】

菌種	10^{-1}	10^{-2}	10^{-3}	10^{-4}	10^{-5}	10^{-6}	10^{-7}	10^{-8}	菌濃度
大腸菌 ATCC8739	/	/	/	/	/	密集	121	14	1.21×10^9 cfu/ml

100倍に希釈されたボトル内では大腸菌 1.21×10^7 cfu/ml となっているはずである。→初発菌数

【殺菌効力試験】

検査: 2023年04月12日 10:25 ~ 11:17

E.c.

試験液(50ml)	菌液(0.5ml)	混合時間	原液	10^{-1}	10^{-2}	10^{-3}	10^{-4}	10^{-5}	10^{-6}	菌濃度(cfu/ml)
①10倍希釈した 薬用石鹼水B Lot. CO1	a大腸菌	10:40	0	0	0	0	0	0	0	0
	b滅菌水	10:27	0	/	/	/	/	/	/	0
②滅菌水 (対照試料)	c大腸菌	10:50	一面	一面	密集	密集	130	10	1	1.30×10^6
	d滅菌水	10:25	0	/	/	/	/	/	/	0

※

【結果】

培養: 2023年04月12日 11:58 ~ 2023年04月14日 11:10 E.c. (25°C)

試験液		初発菌数	2日後
①薬用石鹼水B Lot. CO1	大腸菌	1.21×10^7	0
②滅菌水 (対照試料)	大腸菌	1.21×10^7	1.30×10^6

考察

本実験において、10倍希釈した薬用石鹼水Bには、大腸菌に対する殺菌効力が認められた。